

平成 27 年 4 月 30 日

土壌診断分析機関 各位

土壌診断分析研究会

会長 斗澤 康広

第 4 回 土壌診断分析研究会の開催について (ご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。皆様方の土壌診断室では、日々土壌分析にお励みと存じます。

15 年前、土壌診断分析に自動化学分析装置を導入している分析機関を中心にユーザー研究会が結成され、分析法向上のための研修や会員相互の情報交換を目的とする研究会が毎年各地で開催されてきました。しかし、メーカー主体の研究会であったため、メーカーの一方的な都合により 2007 年以降自然消滅してしまいました。

そこで、改めて自動化学分析装置のユーザーが主体となって運営する研究会「土壌診断分析研究会」を 2012 年 1 月に立ち上げました。この研究会の目的は、迅速、高精度、安価で環境にやさしい土壌診断分析法を確立し、それを全国の土壌診断室に普及させることです。自動化学分析装置のユーザーに限らず、土壌診断分析に携わる機関や土壌肥料学分野の研究者あるいは関心の高い農家、分析機器メーカー・販売会社や農業資材関係者の皆さんにも参加して頂きたいと考えています。

「第 4 回土壌診断分析研究会」を下記のとおり企画しましたので、皆様方にご参集頂きたく、ご案内致します。研究会への参加申込期限は、2015 年 6 月 26 日(金)です。

なお、今回の研究会では参加頂く土壌診断分析機関の間で、土壌 2 点の手合わせ分析を実施します。

手合わせ分析への参加を希望される団体は、5 月 15 日(金)までにメールで申し込んで下さい。

土壌試料の発送は 5 月上旬からとなります。

なお、今回用意する手合わせ分析用土壌試料は 20 組のみですので、申込先着 20 団体とさせて頂きます。都合により研究会に参加できない団体からの申込も受け付けますが、研究会参加団体を優先とさせて頂きます。

土壌試料の送料は着払いとなりますので、ご了承下さい。

以上

[手合わせ分析用土壌試料の送付と分析値の報告について]

①風乾細土とした手合わせ分析用土壌試料 2 点を 5 月上旬から送付します。

②各土壌診断室の分析方法により土壌分析を行い 6 月 12 日(金)までに、分析結果表と分析法アンケート用紙をメールで事務局(東京農大発(株)全国土の会)に送って下さい。

「第4回 土壌診断分析研究会」開催次第

1. **研究会日時**:平成27年7月1日(水) 午後1時30分より7時00分
 2. **研究会会場**:東京農業大学世田谷キャンパス http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html
農大アカデミア8階会議室C <http://www.nodai.ac.jp/map/setagaya/index.html>
住所:〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 TEL:03-3426-1771
 3. **参加費**:3,000円(資料代他)、情報交換会:5,000円
情報交換会場:「食と農の博物館」1階(予定)
- ★ 参加費・情報交換会費の徴収は、研究会当日に会場受付で行います。

4. 日 程

- 13:30 挨拶:第4回土壌診断分析研究会開催にあたって
土壌診断分析研究会 会長
JA十和田おいらせ 指導やさい部長 斗澤 康広
- 13:45 基調講演 「農大式簡易土壌診断キット「みどりくん」による堆肥分析」
土壌診断分析研究会 事務局長
「全国土の会」会長・東京農業大学名誉教授 後藤 逸男
- 14:45 休 憩
- 15:00 「計量法」に関する話題提供Ⅰ:「計量証明事業所」に至るまで
(株)生科研 分析センター長 森井 浩孝
- 15:20 「計量法」に関する話題提供Ⅱ:「計量証明事業所」に至るまで
調整中
- 15:40 「計量法」に関する話題提供Ⅲ:「計量法」に関するホットな話題(仮題)
一般社団法人 全肥商連 常務理事 事務局長 西出 邦雄
- 16:00 手合わせ分析結果について
「全国土の会」会長・東京農業大学名誉教授 後藤 逸男
- 16:30 総合討論
- 17:30 情報交換会(懇親会)
挨拶・乾杯 土壌診断分析研究会副会長・(株)生科研会長 中嶋 大地
- 19:00 閉会

5. 参加申込み

別紙申込書で、2015年6月26日(金)までにE-mail(soil@nodai.ac.jp)

により申し込んで下さい。

[問い合わせ先]

・東京農大発(株)全国土の会

E-mail:soil@nodai.ac.jp 電話・FAX:03-3426-1771